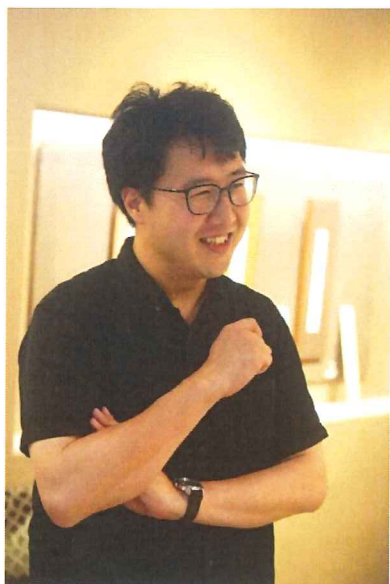


「ひょうぐ」ってなんだ？ -作品を彩る仕事「表具」



講師 **岸野 田** (表具師)

2026年1月18日(日) 10時30分～12時
会場/文学書道館・1階ギャラリー
定員/150人(申込多数の場合は抽選)

書家や画家、詩人、写真家など、さまざまな分野の文化人とのコラボレーションを手がけ、掛け軸や額、屏風の表具のほか修復もしている表具師の岸野さん。大学での講演など、表具の魅力を伝える活動にも精力的に取り組んでいます。今回の講座では、これまでに制作した作品を紹介しながら、表具の魅力やこだわりなどを語ります。

きしの・でん

1984年東京生まれ。大東文化大学文学部書道学科中退後、静岡、奈良、長野で表具の修業に励み、2013年、長野県安曇野市に工房「御表具 田^{おんひょうぐ でん}」を開業。14年、初の表具個展を開催(以降4回)。20年から月刊誌「美術の窓」で「田伝表具」を1年間連載。

〈申込方法〉

はがき・FAX・メールのいずれかに「書道講演会」と明記の上、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を記入してお申し込みください。当館1階受付でも申し込めます。抽選結果ははがきでお知らせします。申込締切12月25日。

徳島県立文学書道館

〒770-0807 徳島市中前川町2丁目22-1
TEL 088-625-7485 FAX 088-625-7540
Eメール kotonoha@bungakushodo.jp



白井晟一・書「帰依」の表具(第3回日本和文化グランプリ優秀賞受賞作)